

企業エントリーNo. 3

「世界一の植物化学企業を目指して」

株式会社常磐植物化学研究所
代表取締役社長 立崎 仁

東京局連 成田法人会 千葉県連

事業の目的

【経営理念】

私たちは、

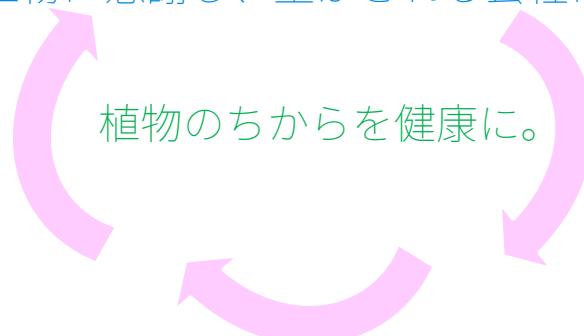
植物のちからを引き出し、新たな価値を創造します。

最高の技術で、最高の製品を製造します。

社員の幸福と社会の発展に貢献します。

そして、植物に感謝し、生かされる会社になります。

利益、生かされる



「世界一の人づくり、
世界一の製品づくり」



2049年 - 創業100周年目標
「世界一の植物化学企業」

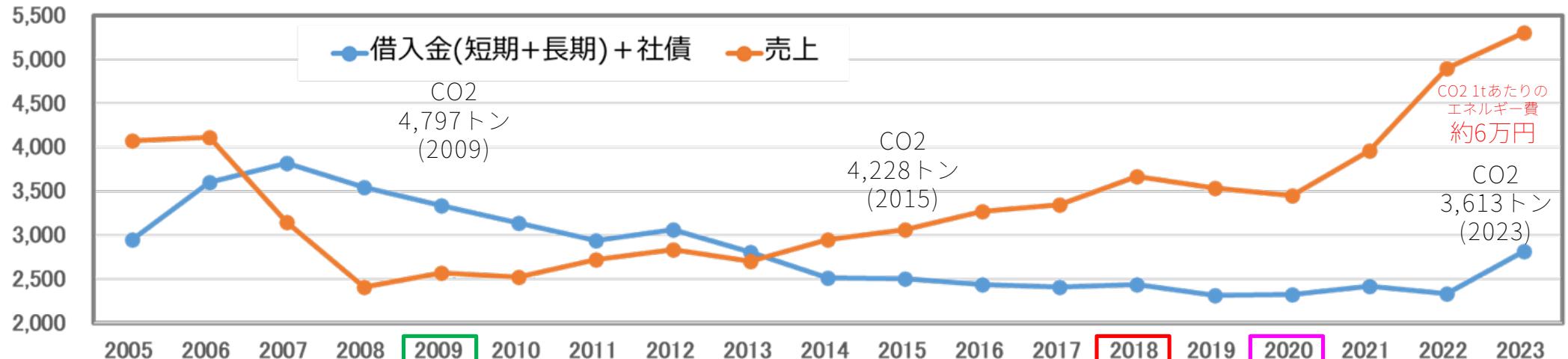
ESG経営（ヒト・モノ・資金をサステナブルに）



ヒト 	<ul style="list-style-type: none"> 心：経営理念研修、フィロソフィ 体：健康経営優良法人 ブライト500認定など
モノ 	<ul style="list-style-type: none"> 植物資源廃棄物リサイクル率100% カーボンオフセット都市ガスと電気の導入など
資金 	<ul style="list-style-type: none"> 日本格付研究所（JCR）ポジティブインパクト評価 ESGファイナンスによる資金調達率95%（2024年6月末残高）など

ESG経営に取組んだ背景

(経営再建⇒環境⇒健康⇒ESG)



2007年 経営再建開始
2007.4 入社・環境経営開始
2009.7 エコアクション21認定取得

15年

2015.4 機能性表示制度開始
2015.6 父・前会長逝去

2018.9 返済完了
2019.1 優秀経営者顕彰

2021.9 勇気ある経営大賞優秀賞
2021 健康経営優良法人

2024.3 環境大臣賞
～エコアクション21オブザイバー～

2025 厚生労働大臣賞
～日本でいちばん大切にしたい会社大賞～

tokiwa
PHYTOCHEMICAL

社長

健康経営への強い動機

2019年12月7日

救急搬送
急性腸内出血 ⇒ 輸血＆手術

2020年1月～2021年9月

新型コロナウイルス感染拡大



健康の大切さを痛感
大事な社員の健康を守りたい



健康経営



健康経営方針「waku-waku 健康宣言」

経営理念・方針

組織体制

制度・
施策実行

評価・改善

法令順守・リスクマネジメント

1.感謝とワクワク

人、社会、そして植物に生かされていることに感謝し、ワクワクを大事にします。

2.ベジファーストと噛む習慣

sakuraヘルシーテラスにて野菜を中心とした健康的な昼食を社員に提供します。

300グラム（キャベツ1/4玉相当）以上の野菜や果物の摂取と、野菜を先に食べること（ベジファースト）及びよく噛んで食べることを推奨します。



3.適度な運動習慣

毎日のラジオ体操の実施と、SAKURAスポーツパークを活用した部活動の実施を推奨します。

4.「健康経営サプリ」の提供

「健康経営サプリ」を通じ、健康増進の機会を提供します。



5.健康的な知識・意識の向上

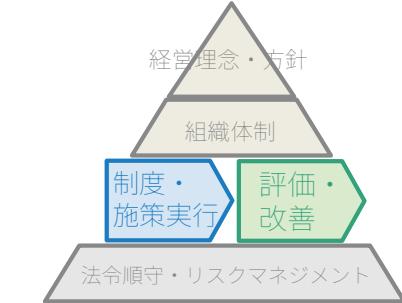
健康習慣についての情報提供と、学習の機会を定期的に設けます。

6.健康診断の実施と人間ドックの推奨

健康診断の検査項目を充実させ、さらに、人間ドックの受診を推奨します。

また、ストレスチェック実施後のフィードバックを行います。

制度・施策実行と評価・改善



平均残業時間

14.9h/日
(2024年度実績)

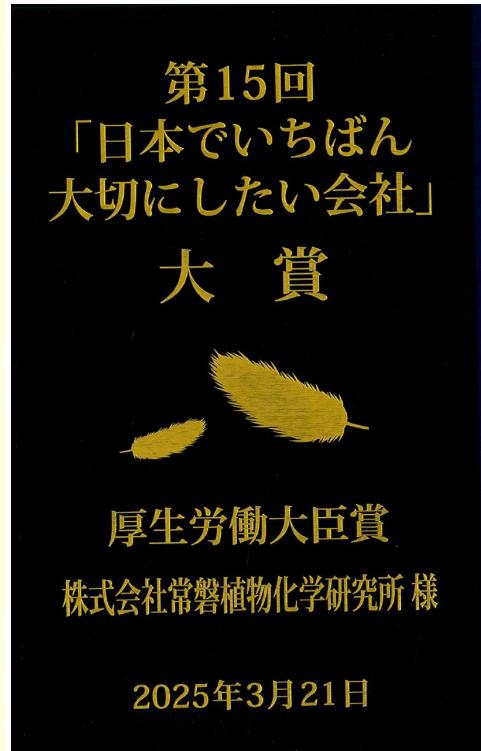
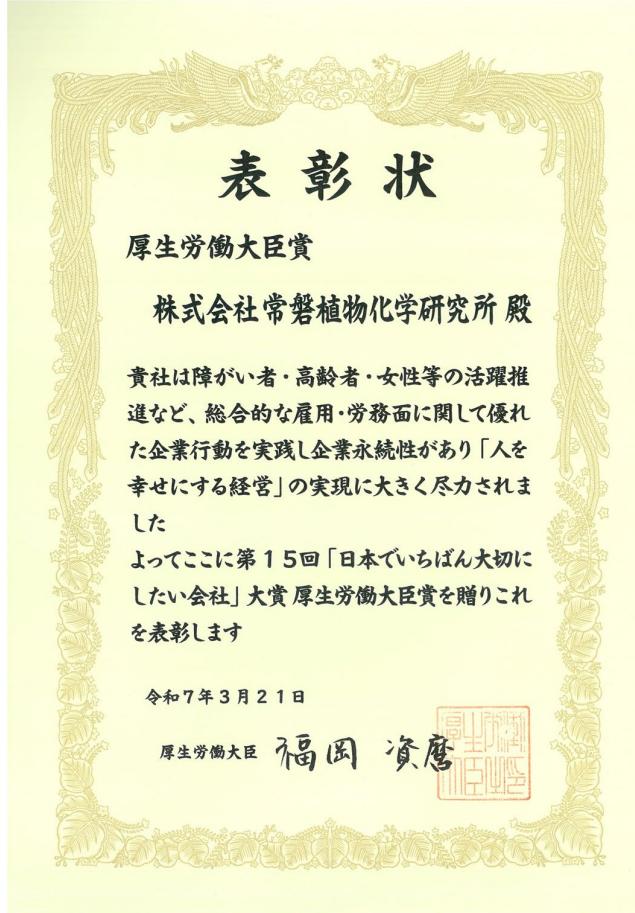
平均有給取得率

77.9%
(2024年度実績)

健康経営優良法人ブライト500認定への挑戦



日本でいちばん大切にしたい会社大賞「厚生労働大臣賞」



ブライト500からウェルビーイング経営へ



日替わりランチ、サラダバー、
毎月イベントを開催



フットサル、3X3バスケ、
ラクロスなどのスポーツが楽しめる



10,000m²の敷地に約1,000種類の
薬用植物やハーブを植栽

ブライト500継続に向け、クラブ活動・体操の充実、社内整骨院の設置

『世界一の植物化学企業を』を目指して

世界一の植物化学企業

=

世界中から人やファイトケミカルが
集まり、“生かされる”企業

